

働く男のライフスタイル情報紙

Biz [ビズスタ] Life Style 特別版

2021 11

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005
企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TX TOWER UENO 14F
©2021 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



伝説を語り続ける、カルティエ ウオッチ。

Pasha de Cartier

新たな道を進む自由なクリエイティビティ



Maud Remy-Lonvis © Cartier

次なるステージ

その「タンク」は2021年、新たなモデルが加わった。「C」に紹介するのは、2022年に「デザインを刷新した「タンク ルイ・カルティエ」(「C」)と、「C」の7年の「スマスト」と「タンク」(「C」)を融合させた新たな「レクシヨン」の「タンクマスト」、そして「タンク」を再解釈し、1989年に登場した「タンクアメリカン」だ。

極めて正方形に近かったオリジナルの「タンク」からケースの縦枠を伸ばし、角を丸くした「タンク」は、レイル・ウエイトラック、ファイアーカボション、ローマンインデックスなど、カルティエに受け継がれるアイコンickなデザインを構築した時計としても知られる。ルイ自身も愛用した「タンク」は、レッドとブルーの色彩。アールデコのエナメル装飾を彷彿させるクラシカルな趣とコントンポラリーな色遣いが見事な融合を果たした。そしてステンレススチールで日常にも使いやすい「タンク

ショーンとして確立される。特徴的なねじ込み式のリュウズとリュウズカバー、アラビア数字を用いたクロノグラフのほか、ムーブメントを眺めることのできるスケルトンモデルなどラインナップはさらに充実。かつ昨年、ジェンダーレースウォッチとして話題を呼んだ直径35ミリのサイズに加えて、今年はエレガントな直径30ミリも登場した。自分で簡単にストラップが交換できるインターチェンジブル仕様も施されるなど、シティユートイリティにふさわしいスポーツウォッチとしての堅実なアップデートも見逃せない。



パシャ ドゥ カルティエ
CRWGPA0017
41mm 自動巻き(Cal.1904-CH)
イエローゴールド
アリゲーターストラップ2本
2,877,600円(税込)



パシヤ ドウ カルティエ
CRWJPA0017
30mm クオーツ
ピンクゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ2本
2,244,000円(税込予価)



パシャ ドゥ カルティエ
CRWHPA0007
41mm
自動巻き(Cal.9624 MC)
ステンレススチール
ステンレススチールプレスレット
アリゲーターストラップ1本
3,273,600円(税込)

多彩なラインナップ

「マスト」は「タングル」と「モンドモーテル」の合併で、ムを受け継ぐ時計。写真のダイヤルは「タングル」と「モンドモーテル」のほかにソーラー・ムード・メントを搭載した時計もあり、「タンク」の歴史を塗り替えた「レマスト」「コレクション」の再解釈もなされている。熱狂的な愛好家が多い「タンク アメリカン」まで、今年の新作はコレクションの魅力を存分に味わうことのできるラインナップ。既に完成されたスタイルに現代のサザオアフェールを添えることで、伝説の腕時計は今なお色褪せぬ物語を語り続ける。

自由なエスプリを宿した
多彩なラインナップ

工は既に完成されたスタイルを、未来に向けた新たなクリエイティブとして表現し続けてきたのである。

カルティエの根幹を築き上げた人物とされるのが、メゾンの3代目当主となるルイ・カルティエだ。創業者の孫であるルイとピエール・ジャックの3兄弟が活躍した20世紀初頭にメゾンは飛躍的な発展を遂げる事となる。それは文化が美り、繁栄したベル・エポックの時代から第二次世界大戦へと



Maud Remy-Lonvis © Cartier

歴史的な伝統と
現代の革新が生む
洗練のスタイル

移り変わる時代のこと。カルティエはロシアやイギリス、インドなど世界中の王侯貴族たちを顧客に迎え、稀少なハイジュエリーの数々を生み出していた。かつて、長男のルイは、メゾンで初めての腕時計を生み出した人。1904年に友人である飛行家アルベルト・サンクス==デュモンの依頼で、ケースとラグを一体化した腕時計を考案。20世紀のパリの空を駆け巡ったブラジル人飛行家の時計は、今でもメゾンの代表的なコレクション「サンクス」として受け継がれている。21世紀の現代、時計と宝飾の両輪において活躍し続けるメゾンの姿は、この草創期の時代に既



Maud Remy-Lonvis © Cartier



タンク ルイ カルテ
CRWGTA0058
LM (33.7×25.5mm)
手巻き(Cal.1917)
ピンクゴールド
アリゲーターストラップ
1,636,800円(税込)



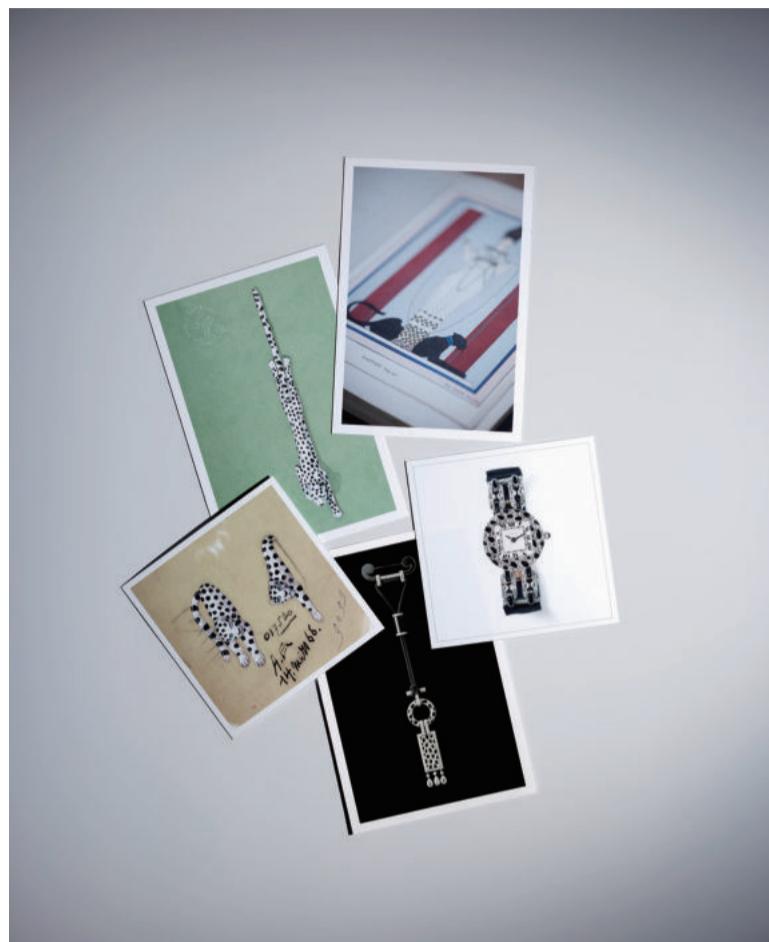
タンク マスト
CRW4TA0016
SM (29.5x22mm)
長寿命クオーツ(約8年)
ステンレススチール、タ
カーフレザーストラップ
748,000円(税込予価)



タンク アメリカン
CRWGTA0040
MM (41.6×22.6mm)
自動巻き
イエローゴールド
アリゲーターストラップ
1,702,800円(税込)

My Favorite Life Style

Panthère 多彩な魅力を見せる永遠の“パンテール”



Nils Hermann © Cartier

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」であろう。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実際に様々なデザインの中にも描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであったシャルル・ジャコーが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したブレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメンズのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャン

は、見事な立体感。正面から、そして横から。見る角度によって表情が変わることの深さそのものを楽しむたい。

そして同じく「パンテール」の名と共に愛されてきたのが、艶めきのゴールドモデルだ。前者とは異なり、パンテールのイメージを抽象化した時計は、ゴールドブレスレットを主役とする。肌に吸い付くように滑らかなブレスレットは、まさに豹の肢体を思わせるし、かつ腕に馴染むよう「マの配置も入念に計算されている。ブレスレットの裏側にまでポリッシュがかけられ、どこか柔らみても豹の毛並みのような艶やかさを生み出した。こうした細部への作り込みは、まさにハイジュエラーのテクニックによるもの。これら二つのスタイルと共に、時を紡ぐジュエリーとも呼びたい、「パンテール」の魅力に触れてみてはいかがだろう。

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」であろう。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実際に様々なデザインの中にも描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであつたシャルル・ジャコーが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したブレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメンズのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャン

ストゥーサンだ。自らも「ラ・パンテール」と呼ばれるモチーフをこよなく愛した人である。

1949年にウインザー侯爵夫人のために製作したブローチ。

サファイアカボションの上に優

「パンテール」のジュエリーが、1949年にウインザー侯爵夫人のために製作したブローチ。

雅に併むパンテールの姿は今見ても必見の美しさであり、その後「パンテール」はトゥーサンの手により、実にいきいきとした表情を見せるようになる。

様々なジュエリーを飾つてき

た「ブライユラティブ」な「パン

テール」の美は、もちろん、時計においても健在だ。写真の時計はパンテールがケースを囲む、実に愛らしいデザイン。エメラルドのようなグリーンの色彩を目に施し、「ブラックラッカー」でスポーツバターンをあしらった。このモデルの見どころ



ラ・パンテール CRWHP01379

クォーツ
SM(23.6mm)
ピンクゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ
3,511,200円(税込)

ラ・パンテール CRWHP01297

クォーツ
SM(23.6mm)
イエローゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ
3,511,200円(税込)

パンテール ドゥ カルティエ CRWJPN0032

クォーツ
ミニ(25×21mm)
イエローゴールド、ダイヤモンド
3,379,200円(税込)
日本限定

掲載した商品の価格は令和3年10月29日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

国内有数の規模となるカルティエ ウォッチ ブティックが
11月13日(土)～23日(火)までカルティエ ウォッチフェアを開催



TENDAYA

岡山天満屋 カルティエ ウォッチブティック
岡山市北区表町1-11-38 ザ・コートヤード表町
TEL.086-231-7431 営業時間/10:00～19:30

watch.tenmaya.co.jp

独立した路面店で時計のみを扱う「ウォッチブティック」では国内初の事例として、昨年の秋に岡山店本館から移転オープン。売り場面積は従来の2倍以上となる約82坪、取扱点数も1.5倍の約150点に達する大型店舗として、県内外のカルティエ爱好者にもすっかり定着した。

VIPルームを備え、直営店にも比肩する品揃えを誇る同店では、今週末から特別なフェアを開催予定だ。カルティエ最新のラグジュアリーな世界観に包まれたインテリアの中、本紙掲載の新着コレクションからファン垂涎の限定モデルまで、手に取ってじっくりと見比べるチャンス。ぜひお見逃しなく。

天満屋ウォッチギャラリー取扱いブランド

カルティエ、ブレゲ、グランドセイコー、ショパール、ジラール・ペルゴ、ジャガー・ルクルト、ロンジン、センチュリーなど